

タモキシフェン錠 10mg 「DSEP」 タモキシフェン錠 20mg 「DSEP」

【この薬は？】

販売名	タモキシフェン錠 10mg 「DSEP」 TAMOXIFEN TABLETS 10mg 「DSEP」	タモキシフェン錠 20mg 「DSEP」 TAMOXIFEN TABLETS 20mg 「DSEP」
一般名	タモキシフェンクエン酸塩 Tamoxifen Citrate	
含有量 (1錠中)	タモキシフェン 10mg (タモキシフェンクエン酸塩 として 15.2mg)	タモキシフェン 20mg (タモキシフェンクエン酸塩 として 30.4mg)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・ この薬は、乳がん治療薬のうちホルモン療法剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・ この薬は、主に乳がん細胞のエストロゲン受容体に作用し、がん細胞が増殖するのを抑えます。
- ・ 次の病気の人に処方されます。

乳癌

- ・ この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・ 妊婦または妊娠している可能性がある人
 - ・ 過去にタモキシフェン錠「DSEP」に含まれる成分で過敏症のあった人
- 次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。
 - ・ 白血球減少あるいは血小板減少のある人
 - ・ 遺伝性血管浮腫のある人
 - ・ 授乳中の人
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

販売名	タモキシフェン錠 10mg「DSEP」	タモキシフェン錠 20mg「DSEP」
一回量	1錠	2錠
飲む回数	1日2回	1日1回

一日最高使用量は、タモキシフェン錠 10mg「DSEP」は4錠、タモキシフェン錠 20mg「DSEP」は2錠までです。

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。気がついた時に、1回分を飲んでください。

ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・ この薬によって、子宮体がん、子宮肉腫、子宮内膜ポリープ、子宮内膜増殖症、子宮内膜症がみられることがあるので、早期発見のため、使用中および使用後も定期的な検査が行われることがあります。不正出血などの症状があらわれたらただちに受診してください。
- ・ 妊娠する可能性がある女性は、この薬の使用および使用終了後9カ月間は適切な方法で避妊してください。また、ホルモン剤以外の方法で避妊してください。
- ・ 男性は、この薬の使用および使用終了後6カ月間はコンドームを使用して、避妊してください。
- ・ 妊婦または妊娠している可能性がある人はこの薬を使用することはできません。
- ・ 授乳している人は医師に相談してください。
- ・ 他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
無顆粒球症 むかりゅうきゅうしょう	突然の高熱、寒気、喉の痛み
白血球減少 はっけつきゅうげんしょう	突然の高熱、寒気、喉の痛み
好中球減少 こうちゅうきゅうげんしょう	発熱、寒気、喉の痛み
貧血 ひんけつ	体がだるい、めまい、頭痛、耳鳴り、動悸(どうき)、息切れ
血小板減少 けっしょうばんげんしょう	鼻血、歯ぐきからの出血、あおあざができる、出血が止まりにくい
視力異常 しりょくいじょう	視力の低下、目のかすみ、物がゆがんで見える
視覚障害 しかくしょうがい	文字や形がみえにくい、視野の異常
血栓塞栓症 けっせんそくせんしょう	吐き気、嘔吐(おうと)、脱力、まひ、激しい頭痛、胸の痛み、押しつぶされるような胸の痛み、突然の息切れ、激しい腹痛、お腹が張る、足の激しい痛み
静脈炎 じょうみやくえん	押すと痛い、痛み、下肢のはれ
劇症肝炎 げきしょうかんえん	急な意識の低下、白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、体がかゆくなる、尿の色が濃くなる、お腹が張る、急激に体重が増える、血を吐く、便に血が混じる(鮮紅色～暗赤色または黒色)
肝炎 かんえん	体がだるい、吐き気、嘔吐、食欲不振、発熱、上腹部痛、白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、体がかゆくなる、尿の色が濃くなる
胆汁うっ滞 たんじゅううったい	白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる、体がかゆくなる
肝不全 かんふぜん	意識の低下、白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、体がかゆくなる、尿の色が濃くなる、お腹が張る、急激に体重が増える、血を吐く、便に血が混じる(鮮紅色～暗赤色または黒色)
高カルシウム血症 こうカルシウムけっしょう	喉が渇く、尿量が増える、便が出にくい、体がかゆくなる、気持ちが集中できない、意識の低下
子宮筋腫 しきゅうきんしゅ	月経時の出血が増える、月経痛、月経時以外の性器からの出血、月経期間が長引く、貧血
子宮内膜ポリープ しきゅうないまくポリープ	月経時以外の性器からの出血、月経期間が長引く、月経時の出血が増える





重大な副作用	主な自覚症状
子宮内膜増殖症 しきゅうないまくぞうしょくしょう	月経時以外の性器からの出血
子宮内膜症 しきゅうないまくしょう	月経痛、下腹部の痛み、腰痛、排便痛、性交痛
間質性肺炎 かんしつせいはいえん	咳、息切れ、息苦しい、発熱
アナフィラキシー	全身のかゆみ、じんま疹、喉のかゆみ、ふらつき、動悸、息苦しい
血管浮腫 けっかんふしゅ	唇・まぶた・舌・口の中・顔・首が急に腫れる、喉がつまる感じ、息苦しい、声が出にくい
皮膚粘膜眼症候群 (Stevens-Johnson 症候群) ひふねんまくがんしょうこうぐん(スティーブンス-ジョンソンしょうこうぐん)	発熱、目の充血やただれ、唇や口内のただれ、円形の斑の辺縁部にむくみによる環状の隆起を伴ったものが多発する
水疱性類天疱瘡 すいほうせいるいてんぼうそう	全身の皮膚に少し押した程度では破れない大小の水ぶくれ(水疱)が多発する
膵炎 すいえん	強い腹痛、背中の痛み、お腹が張る、吐き気、嘔吐、体重が減る、喉が渇く、尿量が増える、皮膚が黄色くなる、油っぽい下痢が出る

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	体がだるい、ふらつき、押すと痛い、突然の高熱、痛み、発熱、まひ、寒気、急激に体重が増える、出血が止まりにくい、体がかゆくなる、体重が減る、脱力、貧血
頭部	激しい頭痛、頭痛、めまい、急な意識の低下、意識の低下、気持ちが集中できない
顔面	鼻血、唇・まぶた・舌・口の中・顔・首が急に腫れる
眼	目の充血やただれ、文字や形がみえにくい、物がゆがんで見える、目のかすみ、視力の低下、白目が黄色くなる、視野の異常
耳	耳鳴り
口や喉	咳、喉が渇く、喉のかゆみ、喉の痛み、喉がつまる感じ、血を吐く、歯ぐきからの出血、唇や口内のただれ、吐き気、嘔吐、声が出にくい
胸部	突然の息切れ、胸の痛み、押しつぶされるような胸の痛み、息苦しい、息切れ、動悸
腹部	食欲不振、激しい腹痛、強い腹痛、上腹部痛、下腹部の痛み、お腹が張る
背中	背中の痛み、腰痛
手・足	下肢のはれ、足の激しい痛み
皮膚	あおあざができる、全身のかゆみ、じんま疹、皮膚が黄色くなる、円形の斑の辺縁部にむくみによる環状の隆起を伴ったものが多発する、全身の皮膚に少し押した程度では破れない大小の水ぶくれ(水疱)が多発する

部位	自覚症状
便	排便痛、便が出にくい、便に血が混じる(鮮紅色～暗赤色または黒色)、油っぽい下痢が出る
尿	尿の色が濃くなる、尿量が増える
生殖器	月経期間が長引く、月経時の出血が増える、月経時以外の性器からの出血、月経痛、性交痛

【この薬の形は？】

販売名	タモキシフェン錠 10mg「DSEP」	タモキシフェン錠 20mg「DSEP」
PTPシート	 表面 裏面	 表面 裏面
剤形	フィルムコーティング錠 	フィルムコーティング錠 
直径	約 8.1mm	約 10.1mm
厚さ	約 3.3mm	約 4.4mm
重さ	約 184mg	約 368.1mg
色	白色	
識別コード	EP T10	EP T20

【この薬に含まれているのは？】

販売名	タモキシフェン錠 10mg「DSEP」	タモキシフェン錠 20mg「DSEP」
有効成分	タモキシフェン	
添加剤	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、クロスカルメロースナトリウム、ゼラチン、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、マクロゴール 300、酸化チタン	

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・光と湿気を避けて室温(1～30℃)で保管してください。
- ・この薬は光を避ける必要があるため、飲む直前までPTPシートから取り出さないでください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・ 症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・ 一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社: 第一三共エスファ株式会社

(<https://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>)

お客様相談室

電話: 0120-100-601

受付時間: 9:00～17:30(土、日、祝日、当社休日を除く)